

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

1 事業の成果

(1) 気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業

本年度も引き続き、ホームページの維持・管理を行うとともに、会員の募集を積極的に行い、広く認知されるための広報活動に力を入れた。その結果、本年度の入会者は3名・1団体となり、さらに複数の個人・団体が入会を検討中である。

また、10月にオランダで開催された Meteorological Technology World Expo 2017 に参加し最新技術の情報収集を行った。

(2) 気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業

前年度より取り組んでいる『雨量計比較観測』について最終成果の取りまとめを実施中である。

また、前年度より取り組んでいる『温度計測の高精度化の研究』について京都大学 防災研究所の協力のもとに比較観測を継続中である。

さらに、新テーマとして『電波式水位計の比較観測』に着手し、京都大学 防災研究所の協力のもとに比較観測を実施中である。

(3) 気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業

気象技術およびシステムに関する情報交換会『気象測器研究会』を4回開催し、会員相互の交流を図ることができた。

(4) 国内外の気象、環境及び防災等に関係する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業

1) 海外事業

海外の現地職員の技術向上に向けた研修プログラムを立案し、下記の通り実施した。

① サモアおよびフィジー気象局の現地業務調査

フィジー気象局に専門家を派遣し、現状の業務の実態と課題について聞き取り調査を行った

② JICA 集団研修への支援

前年度に引き続き JICA が途上国の気象技術者に対して実施した研修の支援に専門家を派遣した。

③ IWMOI-2018 の開催

首都大学東京の協力を得て途上国の気象技術者7ヶ国10名を招き、各国での気象観測における課題について議論するワークショップ(IWMOI-2018)を開催した。

2) 国内事業

大学・研究機関の観測設備の最適化・設置支援等についてコンサルティング業務を行った。また、大学機関が行う一般公開の支援に専門家を派遣した。

主な活動内容は、以下の通りである。

① 気象観測システムのコンサルティング業務

京都大学から依頼を受け、研究で導入する気象観測システムの機種選定、設計、設置支援等のコンサルティングを実施した。合わせて機器手配の代行を行った。

② 京大ウィークスの支援

前年度から引き続き京都大学が一般市民に対して実施したイベント『気象観測の実体験』の支援に専門家を派遣した。

③ JICA 職員研修『気象勉強会』の支援

JICA が職員向けに開催している『気象勉強会』に専門家を派遣し地上気象観測装置に関する講義を行った。

2 事業実施に関する事項
 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容		実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)	
気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業	広報活動のためのホームページの維持・管理		随時	法人事務所	3名	不特定多数	514	
	国内外の学会等へ参加し情報収集を行う	Meteorological Technology World Expo 2017	10月	オランダ	2名	不特定多数		
気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業	観測や予報技術の改善、情報通信技術に関する研究開発、情報の利用に関する研究活動を推進する	雨量計比較観測	4～3月	東京	1名	不特定多数	50	
		温度計測の高精度化の研究	4～3月	和歌山	2名	不特定多数		
		電波式水位計の比較観測	10～3月	和歌山	2名	不特定多数		
気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業	気象技術及びシステムに関する定例会の開催		4月・6月 9月・1月	東京	5名	会員約25名×4回	155	
国内外の気象、環境及び防災等に関する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業	海外事業	サモア・フィジー現地調査	4月	サモア・フィジー	2名	サモア・フィジー気象技術者10名	1,038	
		気象観測システムの維持管理支援	JICA 集団研修支援	10月	京都	3名		途上国気象技術者8名
			IWMOI-2018 の開催	3月	東京	5名		途上国気象技術者10名
	国内事業	気象観測システムのコンサルティング業務	研究機関向けコンサルティング	1～3月	和歌山	2名		1大学
		気象技術者向け講習会の企画支援業務	京大ウィークスの支援	10月	和歌山	3名		一般市民多数
			JICA 職員向け研修	1月	東京	5名		JICA 職員15名

平成29年度 活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	137,500	
賛助会員受取会費	153,000	
受取入会金	10,000	300,500
2 受取寄附金		
受取寄附金	100,000	100,000
3 受取助成金等		
受取補助金	0	0
4 事業収益		
(1)気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業収益	0	
(2)気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業収益	0	
(3)気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業収益	0	
(4)国内外の気象、環境及び防災等に関する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業収益	1,092,778	1,092,778
5 その他収益		
受取利息	12	12
経常収益計		1,493,290
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	350,000	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	350,000	
(2)その他経費		
仕入高	690,660	
会議費	105,350	
旅費交通費	586,313	
通信運搬費	25,416	
消耗品費	0	
減価償却費	0	
その他経費計	1,407,739	
事業費計		1,757,739
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	0	
給料手当	250,000	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	250,000	
(2)その他経費		
会議費	38,196	
消耗品費	38,880	
水道光熱費	38,880	
通信運搬費	48,089	
地代家賃	142,560	
旅費交通費	10,056	
租税公課	600	
支払手数料	2,160	
減価償却費	0	

その他経費計	319,421		
管理費計		569,421	
経常費用計			2,327,160
当期経常増減額			△ 833,870
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計		0	0
税引前当期正味財産増減額			△ 833,870
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			△ 833,870
前期繰越正味財産額			1,847,593
次期繰越正味財産額			1,013,723

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	1,013,723		
流動資産合計		1,013,723	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,013,723
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,847,593	
当期正味財産増減額		△ 833,870	
正味財産合計			1,013,723
負債及び正味財産合計			1,013,723

平成29年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当するものはなく、この管理はしていません。

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当するものはなく、この管理はしていません。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

計上していませんので、この管理はしていません。

・その他の引当金

計上していませんので、この管理はしていません。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

該当するものはなく、この管理はしていません。

(5) ボランティアによる役務の提供を受けた場合の会計処理

該当するものはなく、この管理はしていません。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

変更はありません。

3. 事業別損益の状況

別紙を参照ください。

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当するものはありません。

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供

該当するものはありません。

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳
該当するものではありません。

7. 固定資産の増減内訳
該当するものではありません。

8. 借入金の増減内訳
該当するものではありません。

9. 役員及びその近親者との取引の内容

単位：円

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書) 受取寄附金	100,000	100,000
活動計算書計	100,000	100,000

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・現物寄附の評価方法

該当するものはなく、この管理はしていません。

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、退職給付費用、福利厚生費及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

・重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

別紙:事業別損益の状況

事業収益1：気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業収益

事業収益2：気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業収益

事業収益3：気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業収益

事業収益4：国内外の気象、環境及び防災等に関係する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業収益

(単位：円)

科 目	事業収益1	事業収益2	事業収益3	事業収益4	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費						300,500	300,500
2 受取寄附金						100,000	100,000
3 受取助成金等							0
4 事業収益				1,092,778	1,092,778		1,092,778
5 その他収益						12	12
経常収益計	0	0	0	1,092,778	1,092,778	400,512	1,493,290
II 経常費用							
(1)人件費							
役員報酬							0
給料手当	50,000	50,000	50,000	200,000	350,000	250,000	600,000
退職給付費用							0
福利厚生費							0
人件費計	50,000	50,000	50,000	200,000	350,000	250,000	600,000
(2)その他経費							
仕入高				690,660	690,660		690,660
会議費			105,350		105,350	38,196	143,546
消耗品費						38,880	38,880
水道光熱費						38,880	38,880
通信運搬費	25,416				25,416	48,089	73,505
地代家賃						142,560	142,560
旅費交通費	438,968			147,345	586,313	10,056	596,369
租税公課						600	600
支払手数料						2,160	2,160
減価償却費							0
その他経費計	464,384	0	105,350	838,005	1,407,739	319,421	1,727,160
経常費用計	514,384	50,000	155,350	1,038,005	1,757,739	569,421	2,327,160
当期経常増減額	△ 514,384	△ 50,000	△ 155,350	54,773	△ 664,961	△ 168,909	△ 833,870

平成29年度 財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
現金（手許現金）	45,290		
普通預金（りそな銀行 池袋支店）	968,433		
現金・預金 計	1,013,723		
流動資産合計		1,013,723	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,013,723
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,013,723

平成29年度 年間役員名簿

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

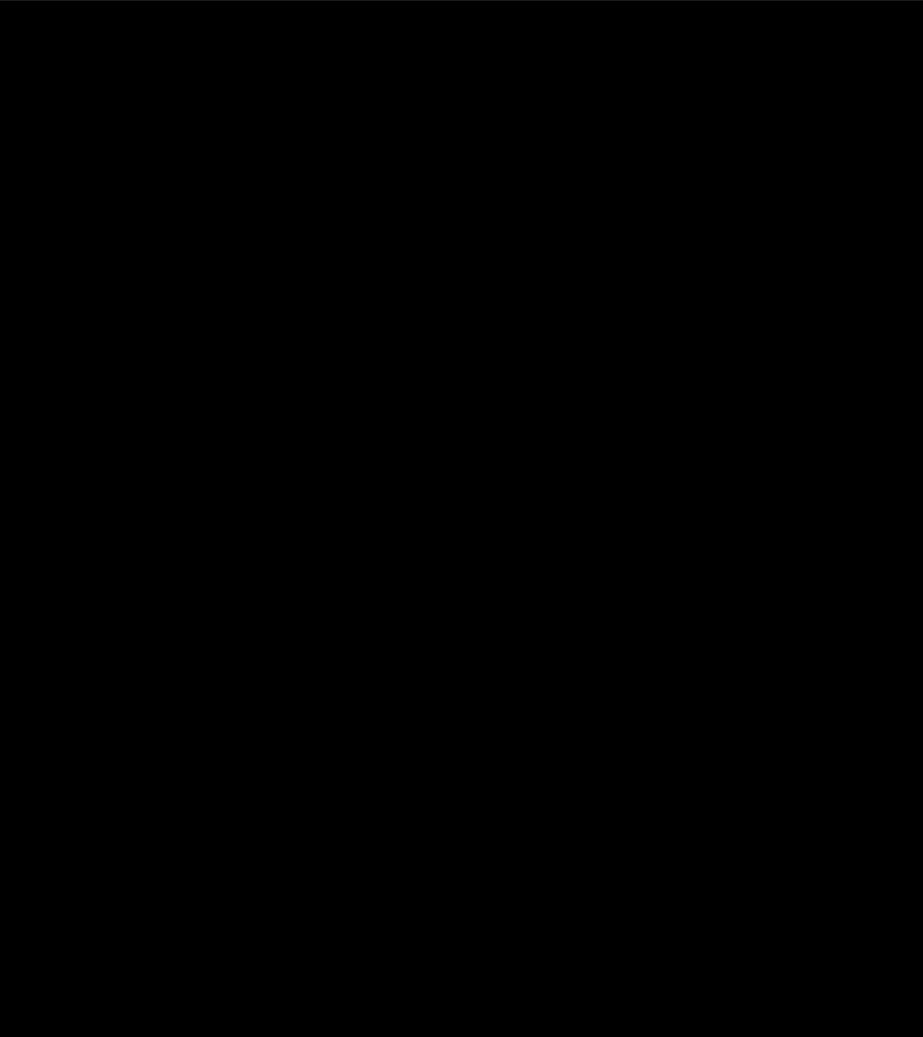
特定非営利活動法人気象システム技術協会

役名	(フリガナ) 氏名	住所または居所	就任期間	報酬を受けた 期間
理事	ハヤシ タイイチ 林 泰一		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イノウエ ヨシキ 伊藤 芳樹		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ハヤシ ユウジ 林 夕路		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	コマツ リョウスケ 小松 亮介		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ハシナミ シンジ 橋波 伸治		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	タカハタ ナミ 高畠 直美		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	ミネムラ ナギ 峰村 直樹		平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人気象システム技術協会

	氏名	住所または居所
1	林 泰一	
2	伊藤 芳樹	
3	林 夕路	
4	小松 亮介	
5	橋波 伸治	
6	高畠 直美	
7	峰村 直樹	
8	渡邊 好弘	
9	岡田 憲三	
10	竹中 信人	
11	竹内 史郎	